

【3日目】白馬鑓温泉小屋から猿倉荘へ下る

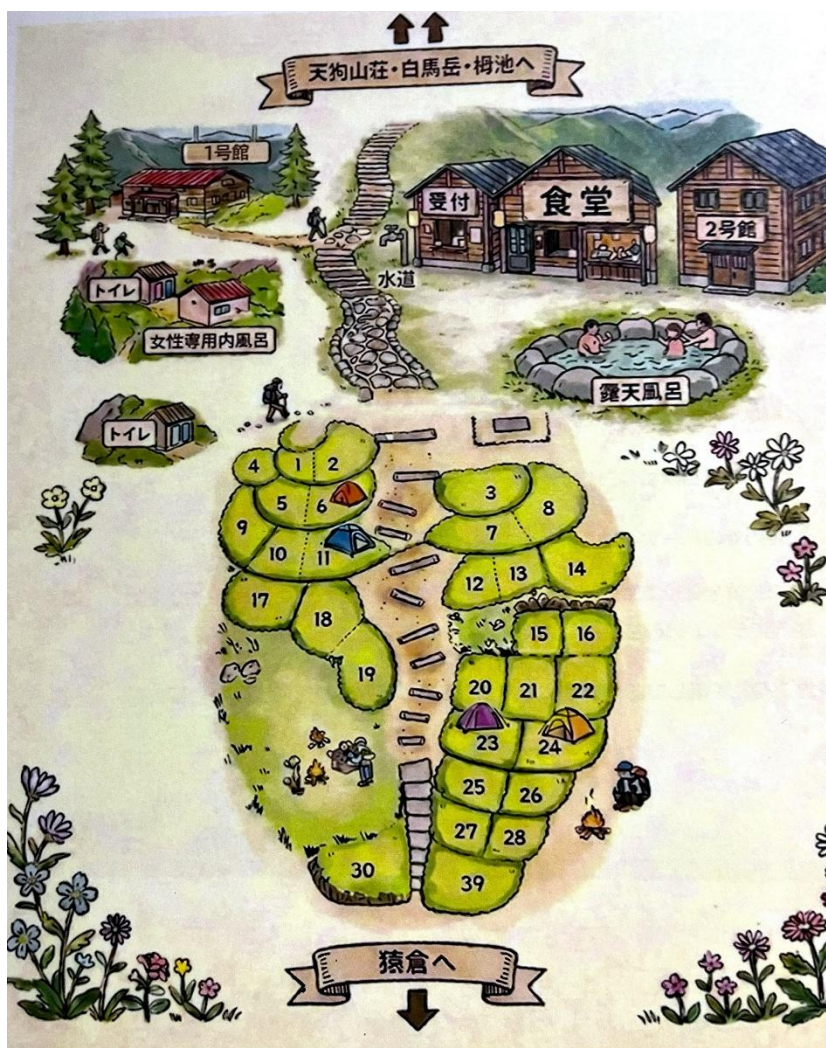
①朝食用意を行います。3日間を通してほとんど雨に降られることはありませんでした。



②改めて、白馬鑓温泉小屋の紹介

白馬鑓温泉小屋は名前の通り、天然温泉を併設した山小屋です。我々はテント場に幕営しますが、露天風呂を利用することができます。テント区画の「20～26」に幕営しました。右のイメージイラストの露天風呂から下に温泉の排水が流れ、足湯となっています。

①の写真で、左側に流れている小川と湯気はそのためです。



③露天風呂

※撮影時、脱衣所及び温泉には
誰もいません。

このように簡易的な脱衣所と露天風呂のみですが、山道を歩いた1日の終わり、あるいは夜寝る前、そして起床後に気軽に温泉に入ることによって疲労回復効果があるような気がします。

泉質はいわゆる硫黄泉で独特のにおいがします。ただし、そこまで強いにおいではなく、衣類ににおいがついたり、近くで過ごしていて気になったりというほどではありません。



④無事下山

スタート地点の猿倉荘前駐車場に到着です。到着後、霧雨に始まり、荷物の整理が終わってバスに乗車する頃に本降りとなりましたが、すぐにその雨もやみました。この後、麓の白馬八方温泉「八方の湯」で疲れを癒しました。今回の山行では、異例の毎日お風呂付でした。

